

新規事業採択時評価結果（平成18年度新規事業化予定箇所）

担当課：有料道路課

担当課長名：木村 昌司

路線名	東北中央自動車道 なんようたかはた やまがたかみのやま 南陽高島～山形上山		事業区分	高速自動車道	事業主体	東日本高速道路(株)
起終点	白：山形県東置賜郡高島町 至：山形県上市市			延長	24km	
事業概要						
<p>東北中央自動車道は、相馬市を起点として、福島市、米沢市及び山形市を經由して横手市に至る延長268kmの高速自動車国道である。福島県、山形県、秋田県の主要都市を結ぶとともに、常磐自動車道、東北自動車道、山形自動車道、秋田自動車道と接続することから、山形県内陸部と南東北、北東北地域相互の高規格道路網を形成し、経済・産業・文化の発展、広域的な連携による地域の自立の促進並びに活力ある地域社会の形成に欠くことのできない根幹的な基盤施設である。</p>						
事業の目的、必要性						
<p>高島町～上市市間の整備により、並行する一般国道13号とのダブルリンクによる道路交通の信頼性向上、福島と山形等の県都間の旅行時間短縮、一般国道13号の混雑緩和・地域環境改善、沿道地域の住民生活・経済・産業・文化への貢献、地域計画の推進・実現、地域活性化への寄与といった効果が期待される。</p>						
全体事業費	1,080億円		計画交通量	9,700台/日		
費用対効果分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年		
	3.2	805億円 （事業費：730億円 維持修繕費：76億円）	2,612億円 （走行時間短縮便益：2,381億円 走行経費減少便益：173億円 交通事故減少便益：58億円）	平成17年		
感度分析の結果						
<p>交通量変動：B/C=3.9（交通量+10%） B/C=2.9（交通量-10%） 事業費変動：B/C=3.0（事業費+10%） B/C=3.6（事業費-10%） 割引率変動：B/C=2.8（割引率+1%） B/C=3.8（割引率-1%）</p>						
事業の効果等						
<ul style="list-style-type: none"> 指標2（新幹線・空港へのアクセスが向上する） →円滑なモビリティの確保（第二種空港へのアクセス向上が見込まれる（米沢市⇄山形空港）） 指標3（高次医療施設までの搬送時間が短縮される） →安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる（米沢市⇄山形中央病院）） 指標4（拠点都市間を連絡し、相互の連携が図られる） →国土・地域ネットワークの構築（当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構築する（山形市⇄米沢市）） 						
他7項目に該当						
関係する地方公共団体等の意見						
<p>当該区間は、事業中の福島～米沢、米沢～米沢北、供用中の米沢南陽道路及び山形上山～東根とのネットワークを形成し、東北自動車道・山形自動車道と連結することから、福島～米沢北と一体的な整備を行なうことが、より大きな整備効果を発揮するものであり、米沢南陽道路及び山形上山～東根の有料道路に挟まれた区間であることから、両区間の利用拡大を図るうえでも有料道路の一連の区間として早急な整備を要望されている。（山形県）</p>						
事業概要図						

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。